

# シャープがモバイルシーンにおすすめする Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition

## 仕様一覧

形名	PC-TN1-H1W	
CPU	低電圧版モバイルインテル® Pentium® Mプロセッサ 1.1GHz (拡張版 Intel SpeedStep®テクノロジー搭載)	
	キャッシュメモリー	1次 : 64KB / 2次 : 1MB内蔵
チップセット	インテル社製 855GM	
システムバス(メモリーバス)	400MHz (200MHz)	
メインメモリー	標準256MB~最大768MB (DDR SDRAM PC2100対応)	
ビデオメモリー	最大64MB <sup>1</sup> (メインメモリーを使用)	
表示	表示パネル	12.1型TFT液晶 (XGA対応)
	表示コントローラー	チップセットに内蔵
	内蔵ディスプレイ表示 <sup>2</sup>	1,024 × 768ドット (最大1,677万色)
		800 × 600ドット (最大1,677万色)
	外部ディスプレイ表示	外部ディスプレイのみ 最大1,600 × 1,200ドット (最大1,677万色)
内蔵ディスプレイとの同時表示 最大1,024 × 768ドット <sup>3</sup> (最大1,677万色)		
キーボード	OADG仕様準拠 87キー	
	キーピッチ/キーストローク	約18mm / 約2mm
ポインティングデバイス	パッド型ポインティングデバイス (ホイール機能対応)	
記憶装置	HDD <sup>4</sup>	約30GB <sup>5</sup> (Ultra ATA/100, NTFS)
		エンハンスドIDE接続
	FDD	別売 (3モード対応 3.5型、外付)
	光ドライブ	別売 (外付)・CD-ROMドライブ ・CD-R/RWドライブ ・CD-R/RW&DVD-ROMドライブ
サウンド機能	サウンドシステム内蔵 (AC'97準拠、3Dサウンド対応 <sup>6</sup> ) スピーカー (モノラル)	
標準インターフェース	ディスプレイ	アナログRGB × 1 (ミニD-Sub15ピン)
	パラレルポート	
	サウンド	マイクロホン入力 × 1 (モノラル)
		ヘッドホン / オーディオ出力 × 1 (ステレオ)
	S映像ビデオ出力	
	USBポート	USB × 2 (USB2.0対応)
	IEEE1394 <sup>7</sup>	1 (4ピン)
モデム (日本国内仕様) <sup>8</sup>	最大通信速度: データ56kbps (受信) / 33.6kbps (送信) / FAX 14.4kbps, V.90 規格準拠	
LAN <sup>10</sup>	ワイヤレスLAN	内蔵 <sup>9</sup> (IEEE 802.11b準拠)
	インタフェース	100BASE-TX 10BASE-T (RJ45コネクター)
カードスロット	PCカード	Typell × 1スロット
		PC Card Standard準拠、CardBus対応
CFカード	CF Typell × 1 (Typel × 1)	
電源	専用ACアダプター / 専用リチウムイオンバッテリー (標準内蔵)	
消費電力	最大40W	
エネルギー消費効率 <sup>11</sup>	S区分 0.00070	
バッテリー 駆動時間 <sup>12 13 14</sup> (JEITA測定法1.0 <sup>15</sup> による)	約5.0時間	
外形寸法 (突起部除く) 幅 × 奥行 × 高さ (mm)	290 × 229.4 (最小) ~ 256.7 (最大) × 28.8	
質量 <sup>14</sup>	約1.9kg	
主な付属品	ACアダプター / 電源コード / モデムケーブル / ペン等	

<sup>1</sup> Intel® Dynamic Video Memory Technology (DVMT)を使用しており、パソコンの動作状況により自動的にメモリーサイズが変更されます。

<sup>2</sup> デザリング機能により実現。

<sup>3</sup> 内蔵ディスプレイと外部ディスプレイで同時表示する場合、外部ディスプレイ表示は解像度に関係なく1,024 × 768ドットの信号が出力されます。同時表示を行う場合、外部ディスプレイは1,024 × 768ドット表示に対応したものをご使用ください。

<sup>4</sup> 1GB=10億バイトで計算した場合の数値です。

<sup>5</sup> Windows®のシステムから認識できるドライブ全体の容量は約27.9GBになります。(Cドライブ:約9.7GB、Dドライブ:約13.3GB、残りはリカバリ領域として使用)

<sup>6</sup> 3Dサウンドを楽しむためには、外部スピーカー (別売)の接続をおすすめします。

<sup>7</sup> IEEE1394端子にデジタルビデオカメラを接続して映像・音声を取り込む場合は、DVケーブル (VR-DVC1)もしくは市販の4ピン-4ピン端子IEEE1394ケーブルが必要になります。動作状況によっては映像のコマ落ちが生じる場合があります。コマ落ちを極力防ぐため、HDDのデフラグを行うことをおすすめします。デジタルビデオカメラなど、市販されているすべてのIEEE1394対応機器と接続できるわけではありません。接続可能なデジタルビデオカメラについてはメビウスのホームページの機種別ページにて動作確認機種を順次ご案内しています。http://support.sharp.co.jp/mebius/

<sup>8</sup> 56kbpsはデータ受信時で、送信時は33.6kbpsが最大値になります。(いずれも理論上の最大値)また、内蔵モデムはWindows® XP/Windows® 2000 Professional対応アプリケーションソフトでご使用いただけます。ただし、日本国内仕様であり、海外では使用できません。

<sup>9</sup> ワイヤレスLANやLANインタフェースを使用する場合は、システムの設定が必要になります。

<sup>10</sup> Wi-Fi認定を取得したワイヤレスLANモジュールを内蔵しております。通信距離は、屋外最大70m/屋内最大50m(CE-WA02と通信した場合)です。ただし、使用環境によっては通信距離が短くなったり、通信できない場合があります。

<sup>11</sup> 「エネルギー消費効率」とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

<sup>12</sup> バッテリーの駆動時間は、デバイスの設定やご利用の条件等により変動します。

<sup>13</sup> 「JEITAバッテリー動作時測定法 (ver1.0)」に基づいて測定した時間です。詳しい測定条件は、インターネット  
http://www.sharp.co.jp/mebius/lineup/corporate.htmlの各種仕様一覧をご覧ください。

<sup>14</sup> カスタムメイドメニューにより異なる場合があります。

<sup>15</sup> 測定に使用した機種はPC-MM1-3AAです。